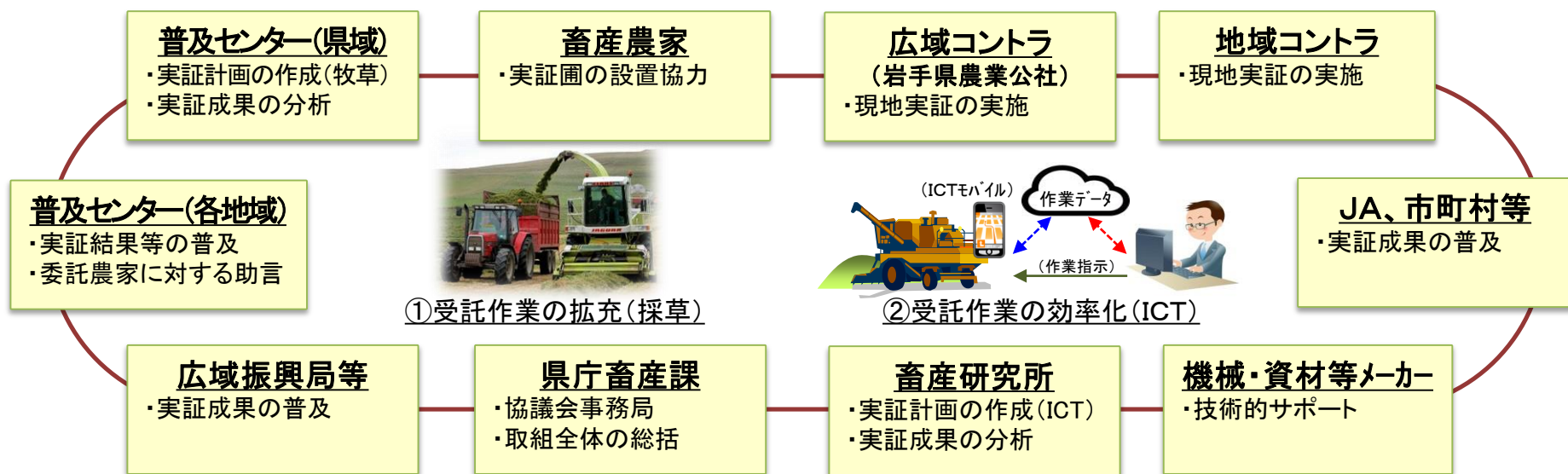


いわてコントラクター等利用推進協議会

- コントラクター等の①受託作業の拡充と②受託作業の効率化に係る実証により、作業の省力化、飼料の低コスト化・高品質化を図り、畜産経営の収益性向上を実現
- 実証成果等は、県内のコントラクター等関係者が連携・結集した体制(畜産クラスター)で共有し、コントラクター等の利用拡大を後押し



取組内容

- コントラクター等による牧草収穫について、収穫方法(①慣行、②ダイレクトカット)と添加剤種類を組み合わせ、飼料品質及び作業性等を検証。
- ICTを利用した圃場管理システムにより、圃場別の作業時間等を一元管理・分析し、作業工程の改善方策等を検討。

効果

- 【コントラクター等の作業受託面積(延べ)の増加】
 - ・牧草 1,557ha(H26)⇒1,700ha(H31)
 - ・飼料用とうもろこし 865ha(H26)⇒1,000ha(H31)
- 【委託農家の生産性向上】
 - ・飼養管理等への集中による生産性の向上(生乳生産、子牛生産の増加)